

## 共に生きる都市と農村 豊かな農村空間を未来に

### ■お問い合わせ先

このパンフレットにつきまして、ご意見、ご質問、ご感想等ございましたら、FAX等にて最寄りの農政局へお寄せください。

### ■農林水産省

農村振興局 企画部 事業計画課  
FAX.03-3501-8358  
〒100-8950 千代田区霞ヶ関1-2-1

東北農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.022-715-8217  
〒980-0014 仙台市青葉区本町3-3-1

関東農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.048-740-0082  
〒330-9722 さいたま市中央区新都心2-1  
さいたま新都心合同庁舎2号館

北陸農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.076-263-0256  
〒920-8566 金沢市広坂2-2-60

東海農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.052-220-1681  
〒460-8516 名古屋市中区三の丸1-2-2

近畿農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.075-451-3965  
〒602-8054 京都市上京区  
西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町

中国四国農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.086-227-6659  
〒700-8532 岡山市下石井1-4-1

九州農政局 農村計画部 事業計画課  
FAX.096-359-7321  
〒860-8527 熊本市二の丸1-2

### ■北海道開発局

農業水産部 農業調査課  
FAX.011-709-2145  
〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目

### ■沖縄総合事務局

農林水産部 土地改良課  
FAX.098-864-2624  
〒900-8530 那覇市前島2-21-7

このパンフレットは、  
農林水産省ホームページにも掲載しております。  
<http://www.maff.go.jp/>

表紙(背景):茨城県つくばみらい市上島周辺水田風景

表紙(左上):第8回「私の好きな日本の農村」フォトコンテスト  
金賞「川下り」森垣(写真提供:社)農村環境整備センター)

表紙(右上):水田とコウノトリ(写真提供:兵庫県豊岡市)

表紙(右下):山形県の水田の稲刈り風景



## 共に生きる都市と農村 豊かな農村空間を未来に

わが国は急峻な地形のため、多くの雨が降るにもかかわらず、雨水はすぐに海に流れ出てしまいます。このため、私たちの先祖は2000年以上に渡ってため池や堰などを築き、水を貯え、水路を築いて水を引き、水田をはじめとする農地を整備することで自然からの恵みを得てきました。

このようにして築かれてきた農地とかんがい施設は、持続可能な農業を支えてきただけでなく、農村で美しい景観と豊かな生態系が形成される礎となってきました。

農村は、食料を生産するだけでなく、私たちに憩いの場を提供してくれています。また、農村で形成されている美しい景観と豊かな生態系は、農業が持続的に営まれることで初めて保全されます。

本パンフレットでは、こうした農業と農村が担っている役割を解説するとともに、この役割を十分に発揮させるために必要な農業農村整備のあり方を紹介しています。

[背景の写真:岩手県一関市本寺地区の5月頃の風景(写真提供:岩手県一関市)]

## いのち

### 安全な食料の安定供給を支える

- 海外に大きく依存しているわが国の食料事情…………… 2
- 逼迫する世界の食料需給…………… 4
- 国内で安全な食料を安定供給するためには  
力強い農業の実現が必要です…………… 6
- 「農」の資産を未来へバトンタッチ  
～ストックマネジメントによる効率的な施設の維持管理～…………… 8

#### 事例紹介

- ・新潟県西蒲原地域  
日本有数の穀倉地帯を形成…………… 10
- ・北海道幌加内町  
日本一のそば産地へ成長…………… 11

農業農村整備は農産物のブランド化や輸出も支えています…………… 12

#### 事例紹介

- ・静岡県牧之原地区  
さらに高品質なお茶を生産…………… 13
- ・群馬県嬬恋地区  
高品質化によるキャベツのブランド化に成功…………… 13

#### 命をまもる わが国の水

#### 事例紹介

- ・福島県安積地域  
地域を変貌させた安積疏水…………… 14
- ・沖縄県宮古島  
世界初の地下ダムで水源を確保…………… 15

## 環境

### 美しい景観と環境を保全する

- 美しい景観と多様な生態系を育むわが国の農村…………… 16
- 農業の営みは、社会の持続的発展を支えています…………… 17
- 美しい農村の景観と生態系の保全が必要になっています…………… 18
- 農地・水・環境保全向上対策が始まっています…………… 20

#### 事例紹介

- ・兵庫県豊岡市  
コウトリの里の誕生…………… 21
- ・岩手県奥州市  
胆沢平野の生態系保全…………… 22
- ・大分県日田市  
バイオマスを高度に利活用…………… 22

#### Column

- ・疏水百選  
～先人達が作り上げた農の資産～…………… 23

## 共生

### 都市と農村の対流が豊かな暮らしを実現する

- 若者や団塊の世代を中心に  
田舎暮らしや農村との対流に関心が高まっています…………… 24
- 都市と農村の対流が地域活性化に貢献しています…………… 25

#### 事例紹介

- ・兵庫県多可町  
グリーン・ツーリズム等による地域活性化…………… 26
- ・山形県戸沢村  
角川里の自然環境学校による環境教育…………… 26
- ・広島県神石高原町  
トマトの産地化と新規就農者の定着…………… 27
- ・島根県江津市  
人口定住への新たな取り組み…………… 27

#### DATA FILE

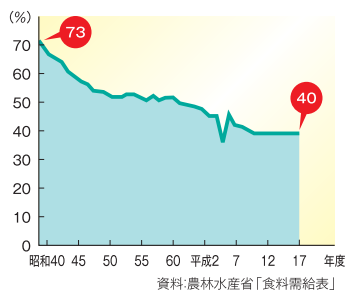
データで見る都市と農村…………… 28

# 海外に大きく依存しているわが国の食料事情

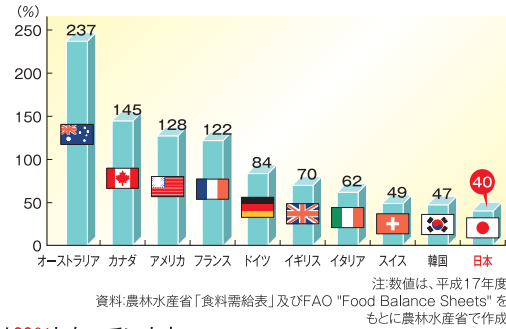
## 食料自給率は主要先進国の中で最低水準のわずか40%

わが国のカロリーベースの食料自給率は、昭和40年度には73%ありましたが、食生活の変化に伴い年々低下しており、現在は40%となっています。この数字は、主な先進国の中でも最も低い水準になっています。

食料自給率の推移(カロリーベース)



わが国の食料自給率は主要先進国の中で最低水準

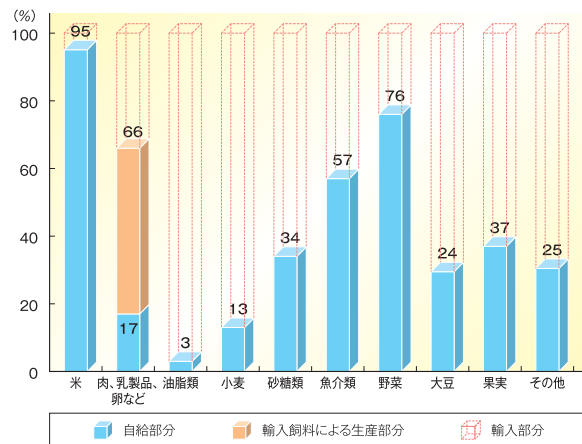


※最新のデータでは、平成18年度の食料自給率は39%となっています。

## 米、野菜、魚介類以外の食料のほとんどを海外に依存しています

カロリーベースの品目別食料自給率は、米が95%、野菜76%、魚介類57%であり、国内生産で50%以上をまかっていますが、その他の食料は、小麦が13%、古くからある納豆やみそ汁の材料である大豆が24%となっているなど、大部分を輸入に依存しています。なお、肉、乳製品などの畜産物は66%ですが、輸入飼料による生産分を除くとわずか17%になっています。

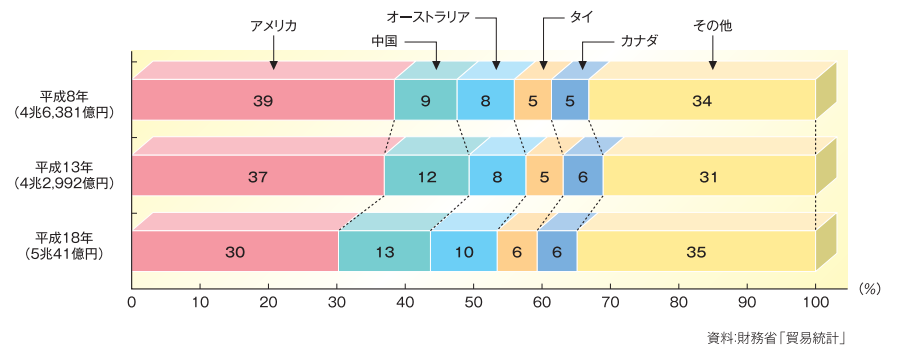
主な食料の自給率(カロリーベース:平成17年度)



## 特定国からの輸入が多く、一部の国における気象災害等の影響を受けやすくなっています

わが国の農産物の輸入は、特定の国への依存が高く、アメリカ、中国、オーストラリアなど上位5カ国で6割強を占めています。このため、わが国の食料供給は、これらの国の作柄、作付の変動などによって影響を受けやすいという問題を抱えています。

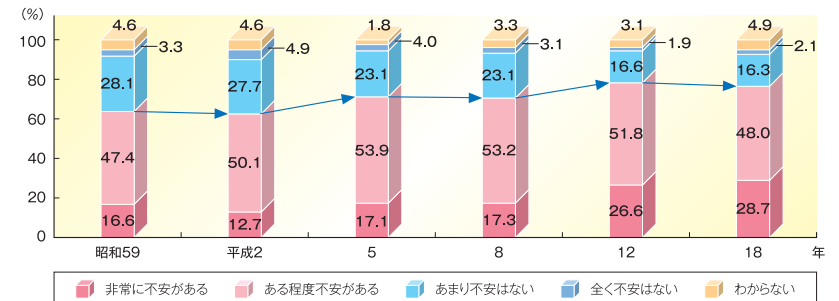
わが国の農産物輸入の相手先の割合



## 国民の約8割がわが国の将来の食料供給に不安を抱いています

内閣府が実施している「食料の供給に関する世論調査」によると、将来の食料供給に不安を抱いている人の割合はやや増加する傾向にあり、最近では約8割に達しています。

わが国の将来の食料供給に関する調査結果



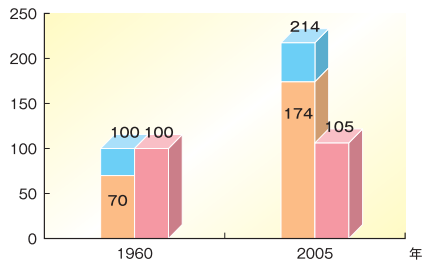
# 逼迫する世界の食料需給

## 急激な人口増加に追いつかなくなっている食料生産

急激な人口増加に伴う食料需要の増加に対して、世界の農地面積はほとんど変化しておらず、これまで単位農地面積当たりの食料生産量を増やすことで対応してき

ました。しかしながら、徐々に単位農地面積当たりの食料生産量の伸びは低下してきており、人口の増加率に追いつかなくなっています。

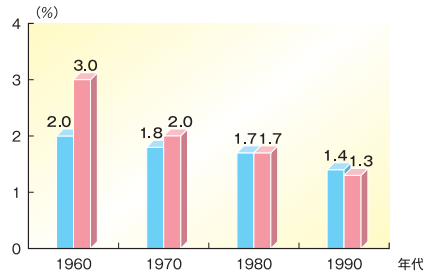
世界の人口と農地面積



1960年を100とした指数

資料：FAO

世界の人口と単位農地面積当たりの食料生産量の伸び率の推移



資料：「人口推計」及び FAO "FAOSTAT" をもとに作成

また、中国やインドなど発展途上国における急激な経済成長は、これらの国々における食生活をより豊かにし、飼料用として大豆やとうもろこしなどを大量に必要とする畜産

品の需要を急増させています。加えて、最近ではバイオエタノール生産に必要なとうもろこしなどの需要も急増しており、益々食料需給が逼迫する状況となっています。

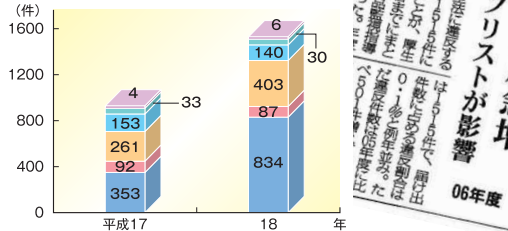
## 輸入食品の安全性への懸念が広がっています

食料の輸入増加に伴い、食品衛生法への違反件数が増加しています。このため、食品の安全性を確保するためにポジティブリスト制度が導入され徹底したリスク管理が行われています。安全・安心な食料を確保するためには、これらのリスク管理の取り組みとともに、安全・安心な国内の農産物の供給力を向上させることも重要になっています。



輸入食品の不安

輸入食品の食品衛生法への違反件数の推移



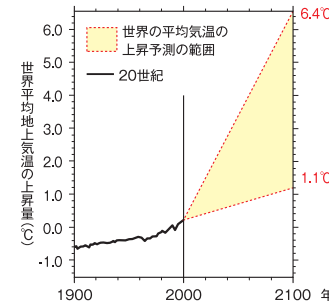
資料：平成17年、平成18年厚生労働省「輸入食品監視統計」をもとに作成

## 地球温暖化の進行によって、降雨パターンが大きく変化するなどの気象変動が予想されています

「IPCC (気候変動に関する政府間パネル) 第4次評価報告書」では温暖化が進行すると、21世紀末までに世界の平均気温は1.1~6.4℃上昇すると予測されています。また、降雨パターンの変化により、欧米では河川

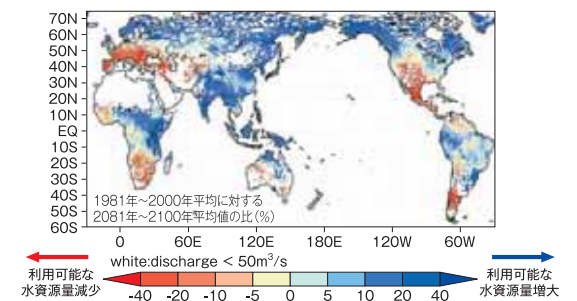
流量が減少し、アジアモンスーン地域では河川流量が増加するものの、季節的変動が大きくなり、洪水と渇水の両方のリスクが増すと予測されています。

世界の平均地上気温の上昇量(℃)



資料：「IPCC (気候変動に関する政府間パネル) 第4次評価報告書」をもとに作成

降雨パターンの変化に伴う河川流量の変化



資料：「IPCC (気候変動に関する政府間パネル) 第4次評価報告書」に基づき東京大学生産技術研究所が作成

## 地球温暖化の進行に伴い、世界の食料生産が不安定になる可能性があります

降雨パターンの大きな変化に伴い、洪水と渇水の両方のリスクが高まることに加えて、気温の上昇に伴う水稲の高温障害などの増加、海面上昇に伴う塩害や高潮被

害の増加など、食料生産を不安定化する要因が地球規模で増加するものと予想されています。

過去に起きた食料供給の混乱の事例

時期	国・地域	品目	要因	日本での対応
1973年	米 国	大豆	・前年産の世界的な不作等により米国の輸入大豆の価格が3倍に高騰 ・米国の輸出規制	・買占めや売惜しみの防止 ・輸出の抑制の指導
1996年	パナマ運河	飼料穀物	・エルニーニョ現象等による運河の水位低下から喫水制限が強化され、輸送に制限	・備蓄の活用
2005年	米 国	飼料穀物	・ハリケーン・カトリーナにより港湾からの積出に障害	・備蓄の活用

資料：農林水産省作成  
注：日本国内においても、1993年の冷害による米の凶作で食料供給の混乱がみられた事例もあります

夏季の高温による米の品質低下

地球温暖化の進行に伴い水稲の登熟期の日平均気温が27℃以上(「高温障害レポート」農林水産省)の条件により白未熟粒(胚乳に白濁をもつ未熟粒)の発生の確率が高まり、品質低下につながります。

夏季の高温条件による白未熟粒の状況



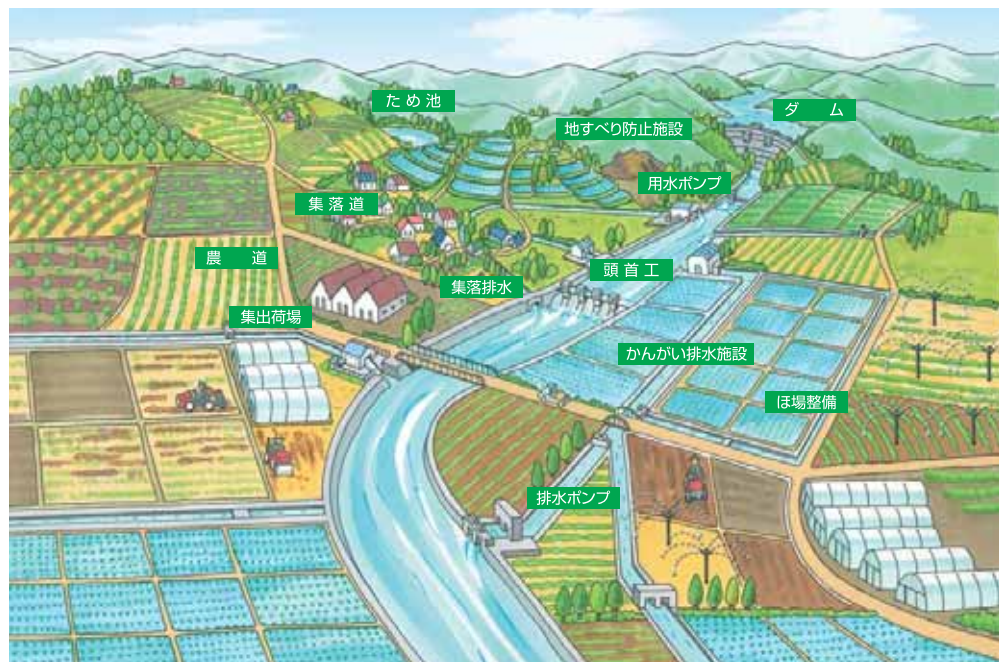
(写真提供：(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所)

# 国内で安全な食料を安定供給するためには 力強い農業の実現が必要です

## 農業農村整備とは

農業農村整備は、水田や畑に必要な農業用水を確保するためのダムや堰、水路の建設、生産性を向上するための水田や畑の整備、農産物などの輸送を改善するための農道の整備、農村の環境整備などの事業の総称です。

安全な食料を安定供給するためには、力強い農業の実現と活力ある住みよい農村づくりのための農業農村整備が必要不可欠です。



### 農業農村整備の3つの柱

#### 力強い農業の実現

豊かで安心できる食生活のためには、生産性が高く安定した食料生産体制が不可欠です。そのためには、農業用水を安定的に確保し、効率的な農地を整備するとともに、農家の経営規模を拡大していく必要があります。

#### 活力ある住みよい農村づくり

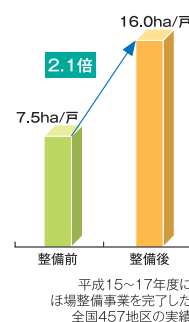
力強い農業を実現するためには、農業の担い手が居住する農村の生活環境の整備も不可欠です。また、農村地域は都市住民の憩いの場として活用されており、都市住民が快適に利用するための条件整備も必要です。

#### 国土保全と施設の適正な管理

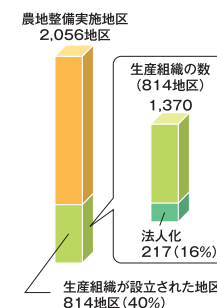
安定した食料供給のためには、地すべりや水害などから農地や農村を守る必要があります。また、ダム、水路、用排水ポンプなどを適正に管理していくことが重要です。

### 農業農村整備は、経営規模の拡大、生産性向上だけでなく耕作放棄防止にも大きな効果をあげています

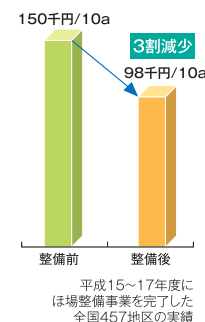
#### 経営規模の拡大



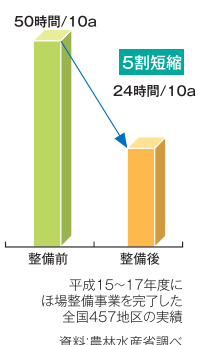
#### 生産組織の育成(平成17年6月時点)



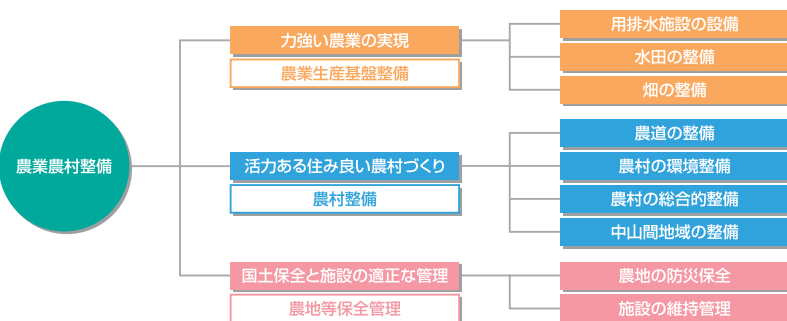
#### 米生産コストの縮減



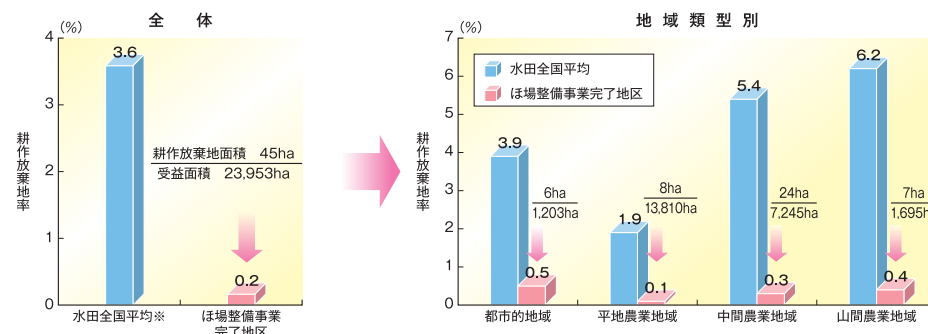
#### 労働時間の短縮



### 農業農村整備の体系



### 基盤整備実施地区の耕作放棄防止効果



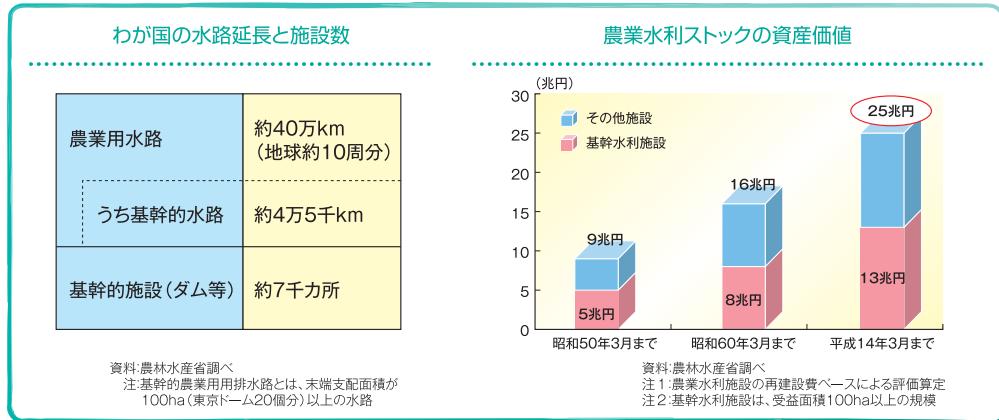
# 「農」の資産を未来へバトンタッチ

## ～ストックマネジメントによる効率的な施設の維持管理～

### 先人たちが築き上げてきた農業水利施設の資産価値は、25兆円に達しています

わが国の農業用水路の延長は約40万km、ダムなどの主な水利施設は約7千カ所にのぼります。これらの農業水利施設は25兆円の資産価値があります。先人たちが

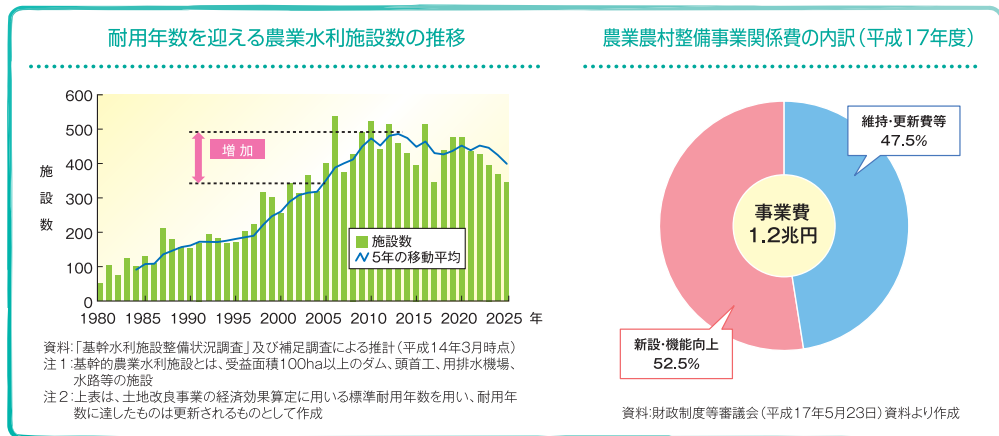
が築き上げてきた多くの資産を維持し、将来へ健全な状態で引き継いでいくことが必要です。



### 老朽化が進む農業水利施設には適切な管理が必要です

わが国の公共事業への予算が縮小傾向にある中で、多くの農業水利施設が、今後、更新時期を迎えます。すでに農業農村整備の予算の半分近くが維持・更新に支出

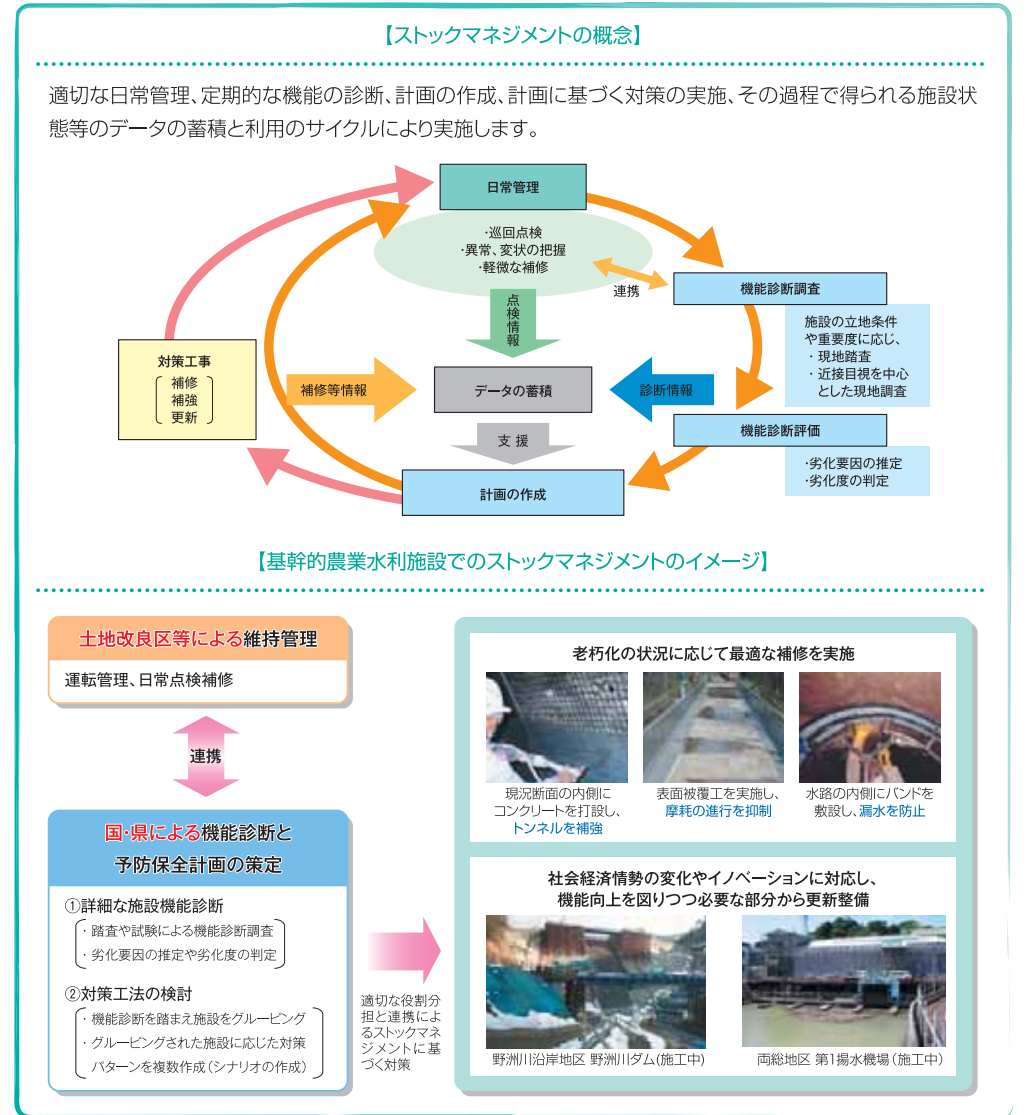
されており、今後、ストックマネジメントにより、より少ない予算で適切に管理するための取り組みが必要となっています。



### ストックマネジメントによる施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指します

ストックマネジメントとは、農業水利施設の機能を定期的に診断し、その診断結果に基づいて施設の長寿命化の対策を行う一連の取り組みのことです。長寿命化の

対策の検討においては、施設が機能を失うまでの一定期間内のトータルコスト(ライフサイクルコスト)が最小になるように検討を行います。



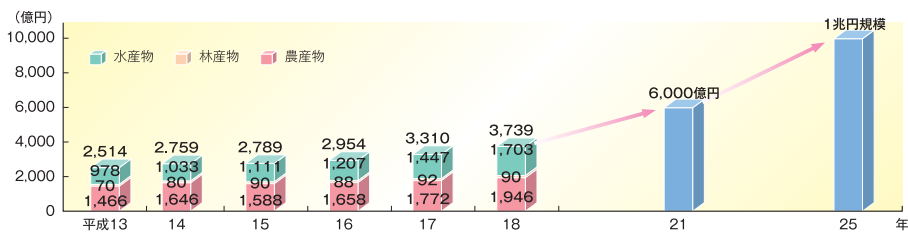


# 農業農村整備は農産物の ブランド化や輸出も支えています

農業農村整備は、生産性向上を促すとともに、全国的な集落営農の組織化・法人化を促進しています。また、農業生産の組織化とともに、農産物の高品質化が促進され、さらに、こうした組織化と高品質化が産地化を促し、全

国各地で地域ブランドを確立させています。農産物の高品質化は、世界的な日本食ブームのなか、わが国の農林水産物・食品の輸出を増加させる要因にもなっています。

我が国の農林水産物・食品輸出額の推移



資料:財務省「貿易統計」を基に農林水産省で作成  
注1:農産物はたばこ、アルコール飲料を、水産物は真珠をそれぞれ除いた額である  
注2:グラフの上段の数値は、農林水産物合計の輸出額である  
注3:農産物、水産物にはそれぞれ加工品を含む

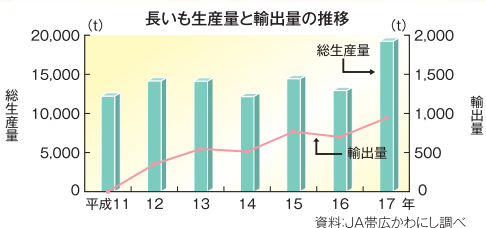
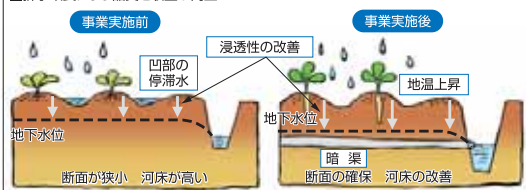
輸出拡大の取組

北海道帯広市では、排水改良を契機に長いもの品質と収量が向上し、一大産地へと成長しました。近年では台湾などへ主に薬膳料理用として輸出され、輸出量も増加しています。



(写真提供:JA帯広かわにし)

■排水改良により品質と収量が向上



資料:JA帯広かわにし調べ

海外市場開拓の取組

わが国の高品質な農林水産物・食品を広く海外で紹介するとともに、輸出を拡大するための取り組みが進められています。



農林水産物・食品輸出促進ロゴマーク



海外における販売促進活動 (台湾常設店舗(太平洋そごう中れき店))

# いのち

安全な食料の安定供給を支える

## 事例紹介

### 質の高いお茶の生産と 海外躍進をバックアップ。

静岡県  
牧之原地区

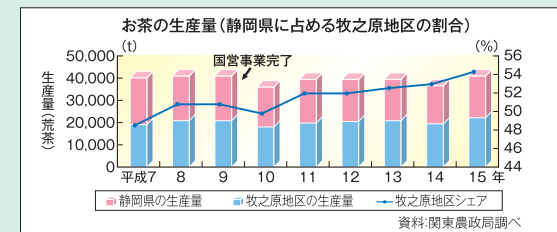


◆農道・ほ場などの整備により  
農作業が大幅に効率化しました。



スプリンクラーによるかん水状況

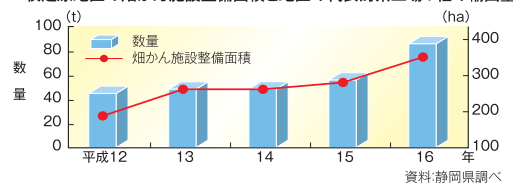
◆静岡県のなかでのシェアも50%へと上昇しています



資料:関東農政局調べ

◆輸出量も着実に伸びています

牧之原地区の畑かん施設整備面積と地区の代表的茶工場Y社の輸出量



資料:静岡県調べ

基盤整備により高品質なお茶の安定供給が可能となり、北米等への輸出が促進されています。

群馬県  
嬭恋地区



## 事例紹介

### 高品質・新鮮なキャベツの 安定供給基地の代名詞に

◆農家の経営規模は、生産基盤整備によって  
拡大し、キャベツ  
の一大産地へと発  
展しました

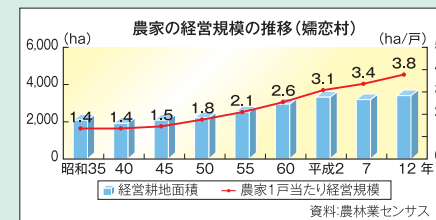


造成された農地に広がる大規模なキャベツ畑

◆首都圏の7~9月にかけての夏秋キャベツ  
のほとんどを高冷地である群馬県産(うち  
9割が嬭恋産)が  
占めています

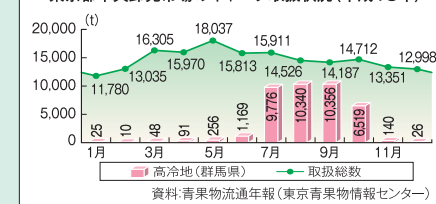


キャベツの箱詰状況



資料:農林業センサス

東京都中央卸売市場のキャベツ取扱状況(平成18年)



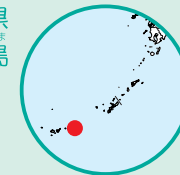
資料:青果物流通年報(東京青果物情報センター)



「食」を支える  
わが国の誇り  
事例紹介

## 世界初の地下ダムの 美水で地域に潤いと活力を

沖縄県  
宮古島



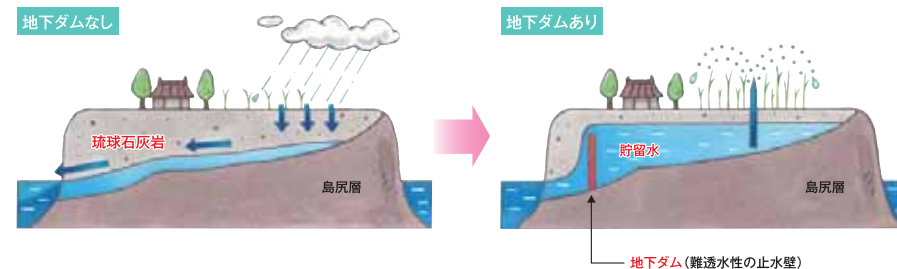
### ◆世界初の地下ダムの構造

宮古島の土地は、透水性の高い琉球石灰岩でできており、雨が降っても約4割が土壌面からそのまま地下水となって海に流れ出てしまうことから昔から水不足が地域の課題でした。

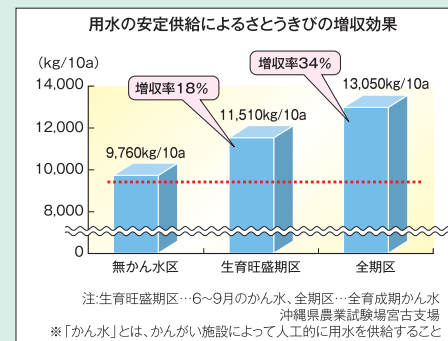
そこで、地下水の流れている琉球石灰岩帯に止水壁を設けて水を貯め、その水を汲み上げて利用する世界初の地下ダムを建設しました。この技術を用いて既に2カ所の地下ダムが建設されました。また、現在、さらなる安定した用水の確保と、伊良部島での用水確保のため、2カ所の地下ダムと伊良部島まで用水を通すための用水路が計画されています。最終的には9,516haの農地に水が供給されます。



地下ダム



### ◆美水の潤いは、農産物の安定供給と高品質化をもたらしています

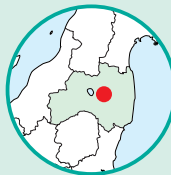


マンゴーの施設栽培状況

「食」を支える  
わが国の誇り  
事例紹介

## 原野に導かれた水によって 豊潤な安積地域が誕生 ～地域を変貌させた安積疏水～

福島県  
安積地域



### ◆広大な水田地帯を豊かに潤し、地域の発展に貢献

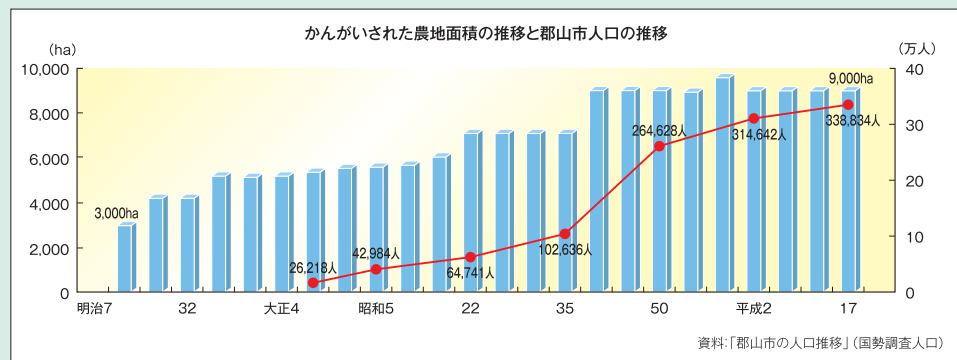
明治11年にオランダ人技師ファン・ドールンが安積地域一体を調査し、猪苗代湖を貯水池利用する安積疏水事業計画が策定されました。この事業計画に基づいて、明治12年に着工され、明治15年に国直轄の最初の農業水利事業として、総延長130kmの安積疏水が完成し、3,000haの原野を開田しました。土族449戸が入植し、困窮する土族の生活を支えました。その後の農地開発により農地は約9,000haまで拡大し、安積地域は豊潤な水田地帯へと変貌しました。安積疏水は、その規模と地域へのインパクトの大きさから、那須疏水、琵琶湖疏水とともに三大疏水と呼ばれています。



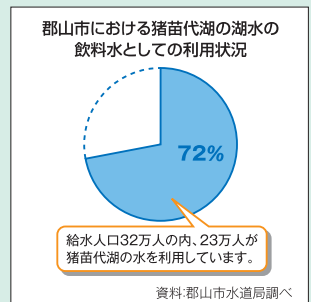
熱海頭首工



豊かな水田地帯



### ◆米の生産増につながっただけではなく、現在は飲料水としても利用されています



### ◆工業化を促進、地域の発展にも貢献

安積疏水の高低差を利用した水力発電所からの電力を利用して紡績・製糸工業が発展し(大正末期には3,000人が働く「製糸の町」と言われる)化学工業など他産業の進出を促進しました。近年では工業地域として発展し、いわき市に次ぐ東北地方第2の工業都市にまで発展しています。



郡山市街(写真提供:郡山市ふれあい科学館)

# 美しい景観と多様な生態系を育むわが国の農村

## ■ 欧米人に賞賛された幕末、明治の農村風景

二千年に及ぶ稲作を背景として、農村では、多様な生態系や良好な景観が形成されてきました。幕末から明治期においては、わが国の農村は、欧米人が絶賛するほど豊かな美しい田園風景を形成していました。



ロバート・フォーチュン「幕末日本探訪記」  
1812年英国スコットランド生まれ。  
園芸学者として東洋の代表的観賞植物を英国に紹介。  
1880年没。

…生垣は丁寧に刈り込まれて、手入れがゆきとどき、時にはかなりの高さに整枝されて、イギリスの貴族の庭園や公園でよく見かける、ヒイラギやイチイの高い生垣を思い出させる。どこにもある小屋や農家は、きちんと小ざっぱりした様子で、そのような風景は、東洋の他の国ではどこにも見当たらなかった。…

イザベラ・バード「日本輿地紀行」  
1831年英国ヨークシア生まれ。  
旅行家として豊かで美しい田園風景を海外に紹介。  
1904年没。

…まったくエデンの園である。  
「鋤で耕したというより鉛筆で描いたように」美しい。  
米、綿、とうもろこし、煙草、麻、藍、大豆、茄子、くるみ、水瓜、きゅうり、柿、杏、さくらを豊富に栽培している。  
実り豊かに微笑する大地であり、アジアのアルカデア(桃源郷)である。  
自力で栄えるこの豊大な大地は、すべて、それを耕作している人々の所有するところのものである。  
…(中略)…  
どこを見渡しても豊かで美しい農村である。…

米沢平野(写真提供:山形県川西町)

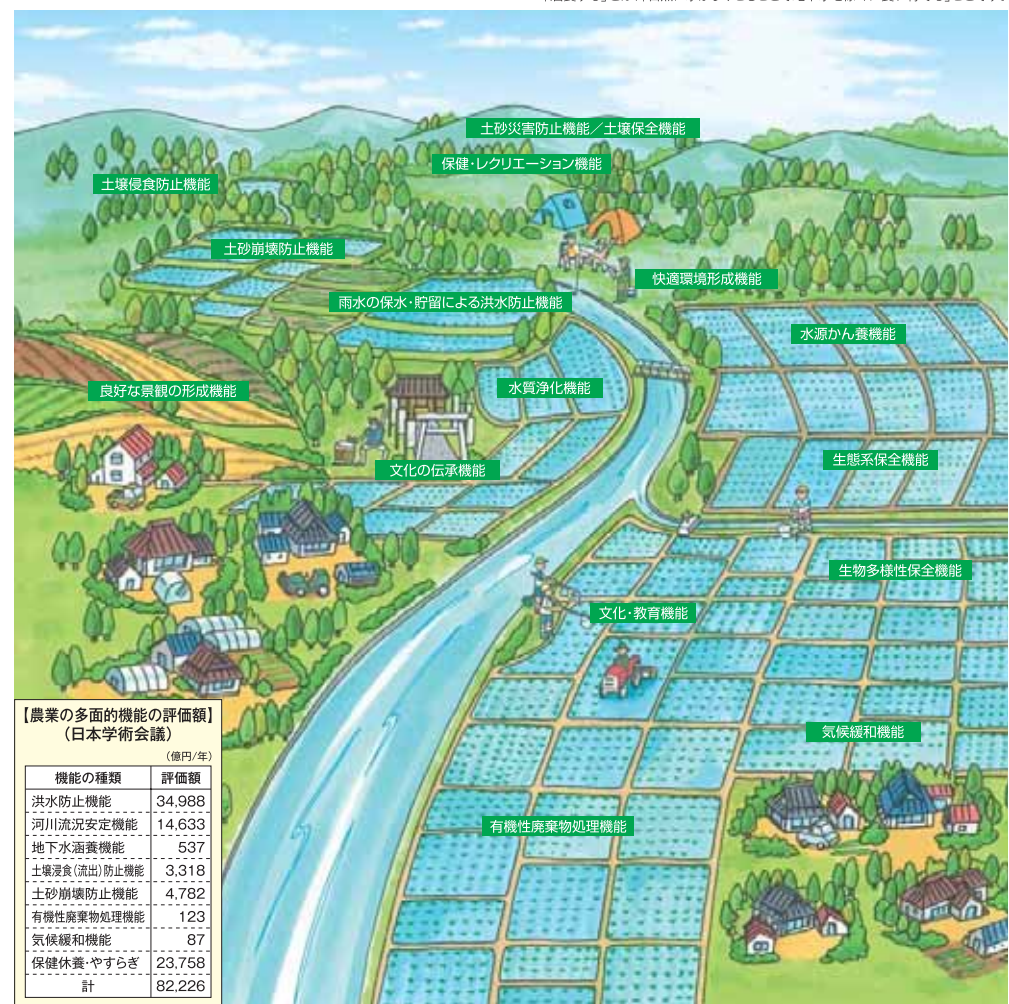
# 農業の営みは、社会の持続的発展を支えています

## ■ 洪水や土砂災害を防ぎ、地下水を涵養する\*とともに、憩いの場を提供するなど、多面的な機能を発揮しています

農業の営みは、「安全・安心な農作物を作る」という役割だけでなく、洪水や土砂災害の防止、水源の涵養、市民の憩いの場の提供、多様な生態系の保全、伝統・文化の伝承等様々な役割を有しており、これらの役割による効果は国民全体に及んでいます。これを「農業の多面的機能」と呼んでいます。たとえば水田は、水を貯める

ことにより洪水や土砂崩れを防止し、地下水も涵養しています。そして生き物を育み、気温も調整しています。また、美しい農村景観はわたしたちの心を和ませてくれ、教育や教養の場としての大きな役割を果たしています。農業の営みが持続され、こうした多面的機能が発揮されることで、社会の持続的発展は支えられています。

\*「涵養する」とは、「自然に水がしみこむことで地下水を徐々に養い育てる」ことです。



【農業の多面的機能の評価額】  
(日本学術会議)

機能の種類	評価額 (億円/年)
洪水防止機能	34,988
河川流況安定機能	14,633
地下水涵養機能	537
土壌浸食(流出)防止機能	3,318
土砂崩壊防止機能	4,782
有機性廃棄物処理機能	123
気候緩和機能	87
保健休養・やすらぎ	23,758
計	82,226

# 美しい農村の景観と生態系の保全が必要になっています

## 農業集落の混住化が進み、耕作放棄地が増加し、美しい農村の景観と多様な生態系への影響が懸念されます

美しい日本の農村風景は、農業が営まれることによって維持されてきました。また、水田、水路のほか、雑木林、屋敷林等、人の適切な維持管理によって成り立つ多様な環境が水と生物のネットワークと多様な生態系を形成してきました。しかしながら、農業集落の混住化が全国的に進行し、集落単位で維持されてきた美しい農村景観が失われつつあります。また、耕作放棄地の増加によって、農業が営まれることで維持されてきた多様な生態系への影響も懸念されます。美しい農村の景観と生態系を保全するための取り組みが今必要になっています。



農村の景観(写真提供:(社)農村環境整備センター「砺波平野散居村」土肥尚彦)



水田を泳ぐニゴロブナ(写真提供:滋賀県)

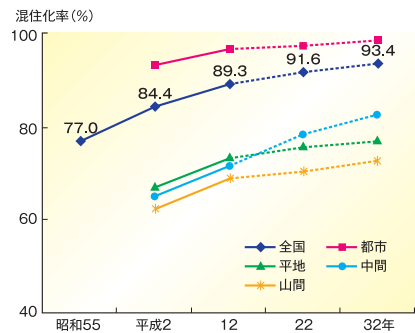


水田に生息するカエル(写真提供:(財)自然環境研究センター)



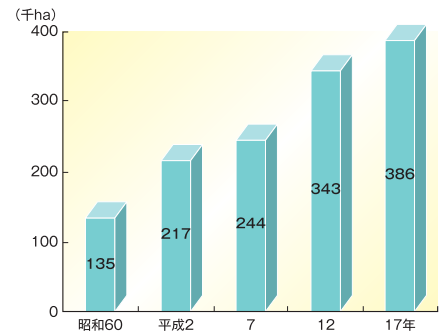
餌を探すアマサギ(写真提供:埼玉県農林総合研究センター水田農業研究所)

混住化の推移と将来予測



資料:農林水産省「世界農林業センサス」(組替集計)  
注1:平成32年の混住化率は、平成2年、平成12年センサスの農家人口データを用いてコーホート法により推計した平成32年の農家人口に基づき、農家・非農家戸数を推計して算出  
注2:混住化率とは、農業集落内の総戸数に占める非農家戸数の割合

耕作放棄地面積の推移



資料:農林水産省「農林業センサス」(平成17年は概数値)

## 農業農村整備の実施に際しては、農村の景観と生態系への配慮の取り組みを推進しています

農業農村整備を実施し、農業の生産性が向上することで、耕作放棄地の発生は大幅に減少します。また、平成13年度には「土地改良法」が改正され、農業農村整備事業を行う場合には環境との調和への配慮が事業実施の原則として位置付けられました。この法改正を受けて、平成18年度には、「農業農村整備事業における生態系配慮の技術指針」、「農業農村整備事業における景観配慮の手引き」が作成され、農業農村整備事業における景観と生態系への配慮の取り組みが推進されています。



### 豊かな自然景観と歴史的史跡への配慮 「国営総合農地防災事業(常願寺川沿岸地区)」

富山県常願寺川周辺は、上流部が立山連峰を望む国立公園内に位置し、中流域は蛇行により早瀬や広い河原が形成されているなど、自然景観が豊かな地域です。また、16世紀以降に築造された水路などの水利施設の多くは、歴史的史跡となっています。このため、国営総合農地防災事業の実施においては、豊かな自然景観と歴史的史跡に配慮した整備を行っています。また、地域の取り組みとして標高差を利用した桜の開花リレーも行われています。



地域の景観に配慮して改修された常西合口用水路と桜並木



水の流れが白濁に見える江江頭首工  
従前の景観を継承して作られる左岸連絡水路橋

### クリークが育む景観と生態系への配慮 「国営総合農地防災事業(佐賀中部地区)」

佐賀県の佐賀平野一帯では、クリークと呼ばれる用水機能、排水機能、水の貯留機能を併せ持った水路が網の目のように張り巡らされ、この地方独特の美しい田園景観や、豊かな生態系の源となっています。このため国営総合農地防災事業では、地域の景観に配慮した排水機場の整備や、景観と生態系のネットワークに配慮した水路の整備などを進めています。常時水をたたえたクリークは、地域の景観や人々の生活、地域の生態系と密接に結びついています。



用水をたたえたクリーク



水草を回復させるとともに自然石を用いることで景観と生態系に配慮し、整備された水路

# 農地・水・環境保全向上対策が始まっています

## 農地・水・環境保全向上対策による地域共同活動の推進

農業の営みは、単に食料を安定的に供給するだけでなく、洪水を防ぎ地下水を涵養するなどの多面的な機能を有しており、農地や農業用水路などの施設は、こうした多面的な機能を支えるとともに、美しい農村景観と多様な生態系も支える国民共有の財産となっています。

農業者の高齢化と担い手不足、さらには都市住民との混住化は、農業の営みを支えてきた集落での共同活動の維持を困難なものにしています。このため、平成19年度から、農業者だけでなく自治会、学校、NPO等の地域住民も参加した活動に対して支援する「農地・水・環境保全向上対策」が始まっています。

「農地・水・環境保全向上対策」では、農地や農業用水路などでの維持・保全のための共同活動や農村環境の保

全のための共同活動に対して支援を行うとともに、水田ピオートの設置など、さらに質の高い共同活動に対してはステップアップ支援が促進費として加算されています。また、地域全体で化学肥料を大幅に軽減などの環境により配慮した共同活動については、さらなる営農活動への支援が実施されています。

活動組織の設立状況	
活動組織数	17,065
取組面積	1,158千ha

※平成19年8月31日現在

### 農地・水・環境保全向上対策の概要



さらに環境にやさしい農業を実施

さらに活動をステップアップ

### 営農活動への支援

左記の共同活動に加えて、

- 地域全体の農業者により環境負荷低減に向けた取組を行った上で、
- 地域でまとまって化学肥料や化学合成農薬を5割以上低減するなどの先進的な取組を行った場合、取組農家に配分可能な交付金を交付。



### 促進費

活動の質をさらにステップアップさせる取組に対し、促進費を交付。

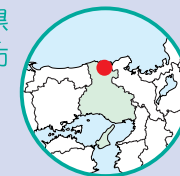


資料:農林水産省作成

## 事例紹介

# コウノトリも共に生きる生態系豊かな水田づくり

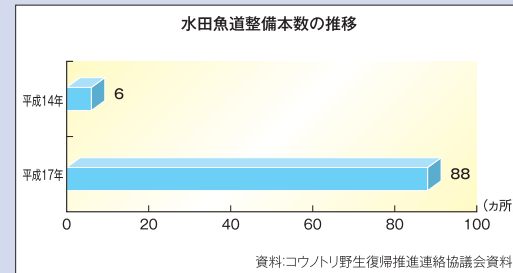
兵庫県  
豊岡市



◆コウノトリの野生復帰に向けて、その餌となるドジョウが生息できるように、水田と排水路をつないだ水田魚道を整備しました



水田に設置された魚道  
(写真提供:兵庫県但馬県民局地域振興部豊岡土地改良事務所)



◆減農薬・無農薬栽培等を推進し、生態系に配慮した水田づくりにより、コウノトリも住めるかつての風景がよみがえりました

豊岡市は、「農地・水・環境保全向上対策」の着手に先駆けて平成18年度のモデル支援事業地区になっています。



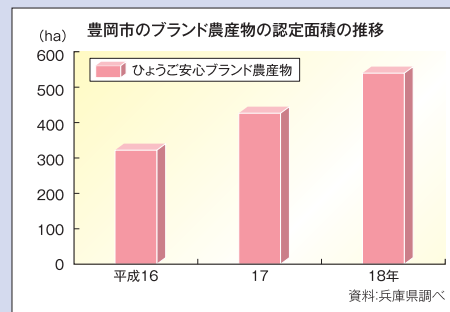
コウノトリの郷公園周辺 (写真提供:兵庫県但馬県民局地域振興部豊岡土地改良事務所)



コウノトリのヒナと親鳥

◆生態系への配慮から安全・安心ブランド

減農薬・減化学肥料などの「ひょうご安心ブランド」の認定基準に準拠し、さらに生態系に配慮した水田でのブランド米の栽培が進んでいます。

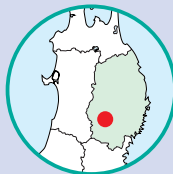


ひょうご安心ブランド米

事例紹介

## 「えぐね」が残る農村景観を保全し、ギバチを守っています

岩手県  
おうしほつし  
奥州市



岩手県奥州市では「えぐね」と呼ばれる屋敷林に囲まれた美しい散居集落が広がり、美しい景観が形成されるとともに、ため池や網の目のように張り巡らされた水路と水田により、多様な生態系が形成されています。



「えぐね」のある散居集落 (写真提供: 胆沢平野土地改良区)

いさわ南部地区(国営農地再編整備事業)では、農作業の効率を向上させるために、農地の区画整理や道路、用排水路の整備を進めており、整備に当たっては、「えぐね」や河畔林等の緑地環境を保全するとともに、水棲生物の生息環境に配慮した排水路整備などを実施し、水辺と緑地のネットワークの形成を推進しています。



魚類の移動に配慮した排水路

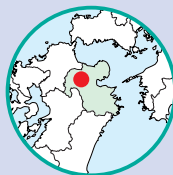


希少種(ギバチ)

事例紹介

## バイオマスの利活用などによる循環型社会を目指して

大分県  
ひだり  
日田市



大分県日田市では、平成12年に「日田式循環型有機農業」を政策に掲げ、環境保全型農業・循環型農業を中心とした農業戦略に基づいた環境都市づくりを進めています。農業と畜産の連携による安全・安心な

農産物の生産、地産地消、バイオマスの利活用などの具体的な取り組みを通じて、日本一の循環型社会の形成を目指しています。



Column

## 「疏水百選」～先人達が作り上げた農の資産～

「疏水」とは、かんがいや舟運のために、新たに土地を切り開いて水路を設け、通水させることをいいます。わが国はアジア・モンスーン地域に属し、雨の多い湿潤な気候風土にありますが、急峻な地形のため豊富な水資源がすぐに海に流れ出てしまいます。このため、私たちの先祖は、ため池や堰を築いて水を貯留し水路を築いて、村まで水を引き農業を営んできました。この水路は、小規模なものも含めると約40万kmにも達し、地球10周分の長さになっています。我が国の伝統や文化の源となり、また農業生産だけ

ではなく、美しい農村風景と多様な生態系、さらには洪水防止などの多面的機能を支えてきた疏水。「疏水百選」では、平成17年度10月から12月にかけて、広く国民の皆様からの投票と選定委員会による評価を行い、全国の疏水の中から110箇所が選定されています。平成18年度には、疏水百選に選定された地区のうち41箇所「水土里の路疏水百選ウォーキング」が開催されるとともに、第1回疏水サミットが青森県で開催されるなど、疏水への関心は年々高まっています。



福岡県朝倉市 堀川用水 三連水車 (写真提供: (社)農村環境整備センター 第5回「私の好きな日本の農村」フォトコンテスト佳作「夏の思い出」谷口公一)



群馬県高崎市 長野堰用水 円筒分水堰 (写真提供: 水土里ネット「疏水名鑑」)



岡山県倉敷市 東西用水 南配水樋門 (写真提供: 水土里ネット「疏水名鑑」)



熊本県山都町 通潤用水 通潤橋 (写真提供: 水土里ネット「疏水名鑑」)

疏水百選ホームページURL <http://www.inakajin.or.jp/sosui/index.html>

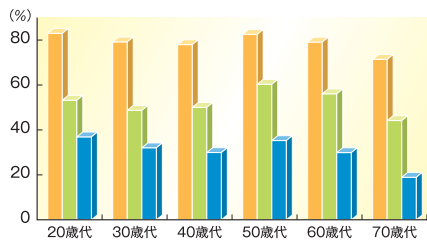
# 若者や団塊の世代を中心に田舎暮らしや農村との対流に関心が高まっています

## 都市と農村の対流への期待が高まっています

農村地域を取り巻く現状により、農村地域の活力が失われることが懸念されます。一方、近年、若者や団塊の世代を中心にグリーン・ツーリズムを含めて、農村との共

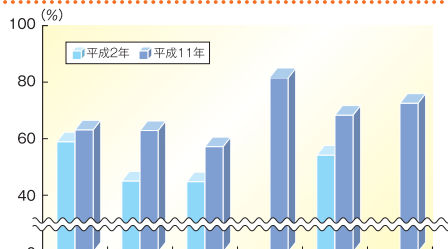
生や対流に関心が高まっており、農村地域に活力を与えるものとして期待されています。

都市と農山漁村の共生・対流に関する意識（年代別）



資料：内閣府「都市と農山漁村の共生・対流に関する世論調査」（平成17年）  
調査対象：全国20歳以上の者3,000人を対象  
平成17年11月24日～12月4日に実施し、回収率58%  
注：交流の必要性、ライフスタイルへの関心、実践の願望は全員に聞いたもの

都市住民の農業体験・農業交流・市民農園に関する意識調査



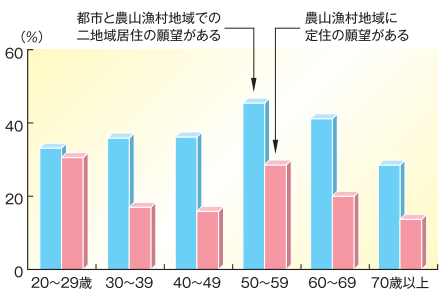
資料：(株)博報堂生活総合研究所「食と農業に関する意識調査」  
注：首都圏居住の非農家400名を対象としたアンケート  
平成22年のデータがない項目は平成11年の新設項目

# 農村定住や二地域居住へのニーズに対応するため、各地で様々な取り組みが進められています

週末は農村地域で生活するといった二地域居住など農村への定住に対する意識が強くなっています。このよう

な定住に対する意識の高さから様々な取り組みが進められています。

二地域居住や定住への意識



資料：内閣府「都市と農山漁村の共生・対流に関する世論調査」（平成17年）  
注：二地域居住の願望については、「都市地域」あるいは「どちらかという都市地域」に住んでいると回答した者を対象として質問したものである

地方公共団体における定住促進等に関する支援策

定住等に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域での生活にかかる様々な情報の提供</li> <li>●暮らしや文化等の現地における体験機会の提供</li> <li>●不動産（空き家等）関係の情報提供・紹介、空き家整備支援</li> </ul>
就業・就農に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農業体験、農業技術研修の実施</li> <li>●就農に関する相談への対応、資金確保支援</li> <li>●地域の求職情報の提供</li> <li>●起業活動への支援（研修、専門家アドバイス、助成等）</li> <li>●企業誘致等による雇用創出への取組</li> </ul>
移住後の継続支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就農後の営農指導等の実施</li> <li>●ボランティア活動など地域活動参画支援</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多岐にわたる相談へのワンストップサービスでの対応</li> <li>●定住希望者のニーズの把握とそれを踏まえた支援実施</li> </ul>

資料：農林水産省作成

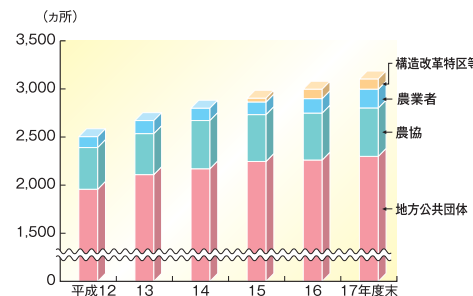
# 都市と農村の対流が地域活性化に貢献しています

## 身近な農業体験により、生産者と消費者の対流が広がっています

農村では、少子高齢化や過疎化の進行により、活力が低下するなかで、都市住民と農村住民とがお互いの生活や文化の良いところを学びあい、取り入れることにより、より充実した豊かなライフスタイルの実現が可能となり

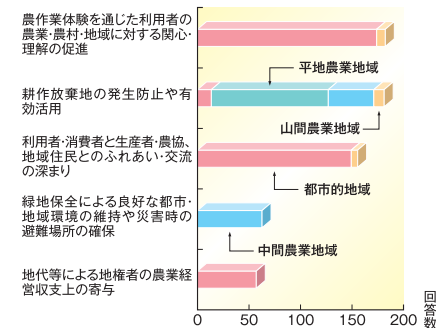
ます。例えば、市民農園は、都市住民にとって、身近に土とふれあい、農業を体験できる場です。都市住民の利用者が農業、農村地域への理解を促し、また、生産者と消費者の対流が深まるなどの効果を生み出しています。

市民農園数の推移（開設主体別）



資料：農林水産省調べ  
注：構造改革特区等とは、構造改革特区や企業、NPO等である

市民農園の開園効果（複数回答、上位5項目）



資料：関東農政局「市民農園の運営・管理に関するアンケート調査」（平成18年9月公表）  
注：関東農政局管内において市民農園を開設している426主体のうち階層別に抽出した337主体を対象として実施（回収率87.2%）

# 新しい雇用が創出され、地域活性化につながっています

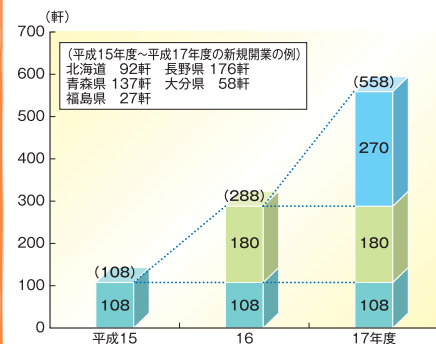
こうした都市と農村の共生・対流は、農村地域に新たな活動と呼び込む役割を果たします。たとえばここ数年、農林漁家民宿の開業が増加しているのも、そうした流れの一例といえます。こうした対流は農村部での雇用

も創出しており、まさに、対流の促進が都市部・農村部の両方の豊かさをレベルアップしています。



岐阜県高山市一之宮町「民宿甚左衛門」

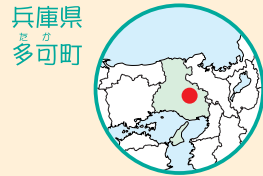
農林漁家民宿開業の広がり



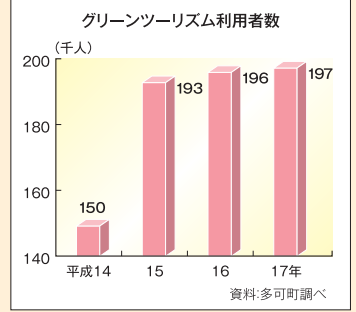
※国・自治体の法令・各種規定等の緩和措置・運用改善を活用した開業軒数  
資料：農林水産省農村振興局調べ（平成18年12月）

事例紹介

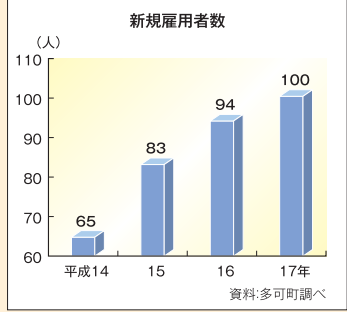
## グリーン・ツーリズムで都市住民に豊かな村の暮らしをアピール



◆ドイツのクラインガルデンを想わせる農村空間の創出によって都市住民の訪問者数が急増しています

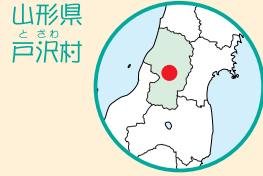


◆グリーン・ツーリズムの展開を契機として新たな雇用創出などの地域活性化につながっています

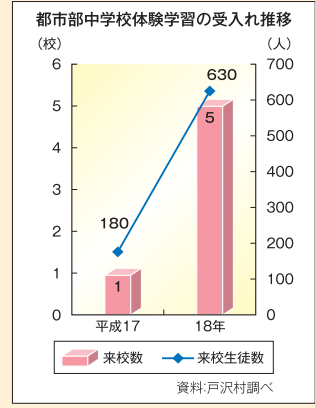


事例紹介

## 村民みんなが豊かに生きるための先生



◆「<sup>つのかわ</sup>角川里の自然環境学校」では、里山、川、食、農、ものづくり、民話などの体験学習から自然や文化の継承を目指し、「ふるさと」づくりを促進し、都市との交流も進めています

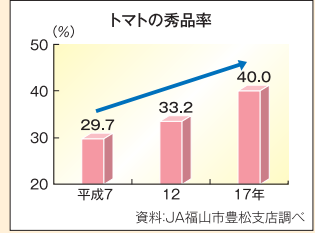


事例紹介

## 造成したトマト団地に都市からも新たな就農者



◆中山間整備事業による生産基盤の整備をきっかけにトマト団地が形成され、労働時間の大幅な減少、品質向上が図られています

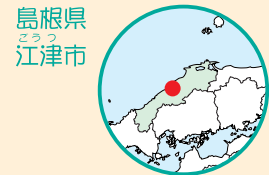


◆さらに共同選果場が整備され、新たな雇用創出や都市部からの新規就農者が定着するなど地域の活性化に大きく貢献しています

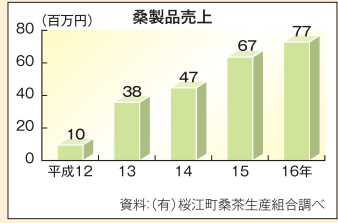
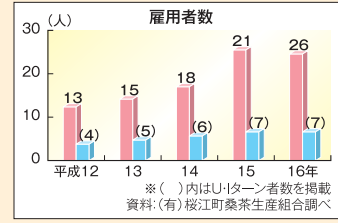


事例紹介

## 遊休桑園を再生、人的資源を再活用して地域経済の活性化を図る



◆1ターン者により有限会社を設立、遊休化していた桑園を利用した桑茶の商品化(6次産業)により、新規就農の場を確保するなど、地域経済の活性化が進んでいます

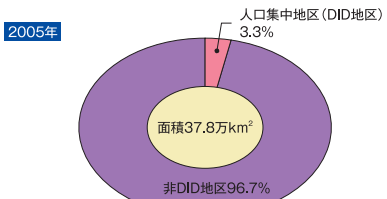


◆江津市では空き家活用システムを構築し、空き家リース事業により、1ターン者の受け入れ体制を確保して都市部との対流を図っています



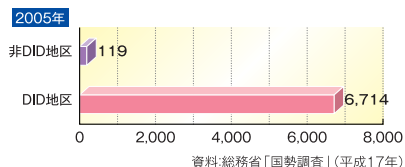
## 土地／人口

### 土地形態

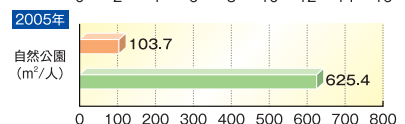
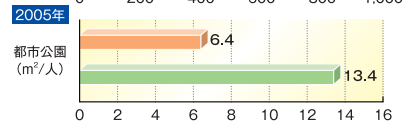
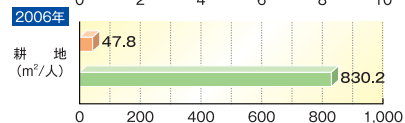
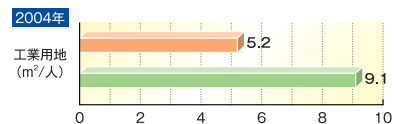


※DID地区とは、市町村の区域内で人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上の地区が互いに隣接して、その人口が5,000人以上となる人口集中地区非DIDとはDID以外の地区

### 人口密度(人/km<sup>2</sup>)



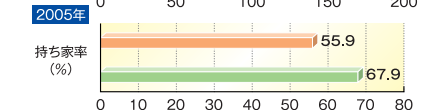
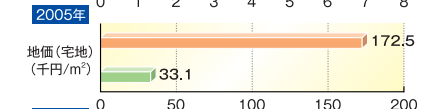
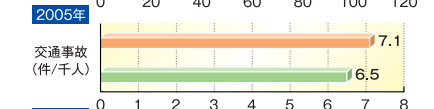
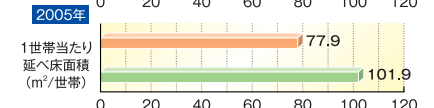
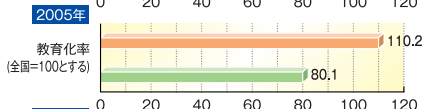
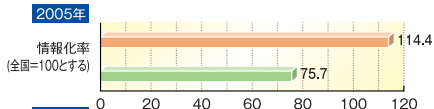
### 土地利用



資料:経済産業省「工業統計表」(平成16年)、農林水産省「耕地面積及び作付面積統計」(平成18年)、国土交通省「都市公園データベース」、総務省「社会生活統計指標-都道府県の指標-2007」、総務省「国勢調査」(平成17年)、総務省「人口推計」(平成18年)、総務省「住民基本台帳人口要覧」(平成16年)

## 社会／生活

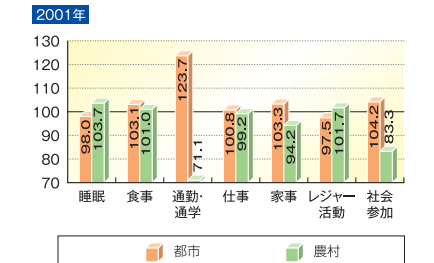
### 社会一般



※情報化率とは、パソコン・インターネット利用率、携帯電話・PHS保有台数(15歳~64歳人口当たり)、衛星放送契約率、新聞部数、郵便物引受数(以上人口当たり)、教育化率とは、短大・大学志願率、人口当たり教育費支出、高学歴率、人口当たり図書館貸出冊数を指標としている

資料:朝日新聞社編「2006年民力」、総務省「国勢調査」(平成17年)、警察庁「都道府県別交通事故発生状況」(平成17年)、国土交通省「都道府県地価調査」(平成18年)

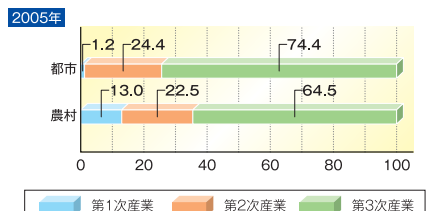
### 平日の生活時間の状況(全国平均=100)



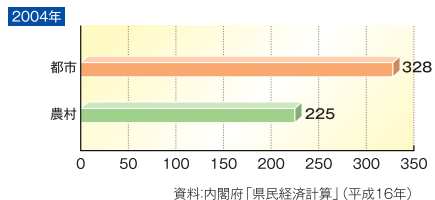
※各平均時間(睡眠7時間35分、食事1時間37分、通勤・通学38分、仕事4時間18分、家事2時間、レジャー活動2時間01分、社会参加24分)  
資料:総務省「社会生活基本調査」(平成13年)、NHK放送文化研究所「2005年国民生活時間調査」

## 経済

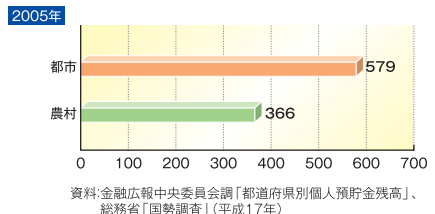
### 就業構造(%)



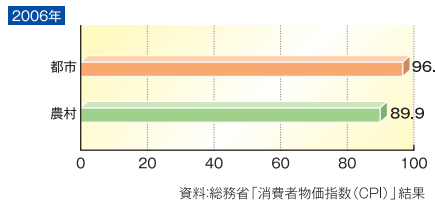
### 1人当たりの所得(万円/人)



### 1人当たりの預金金額(万円/人)

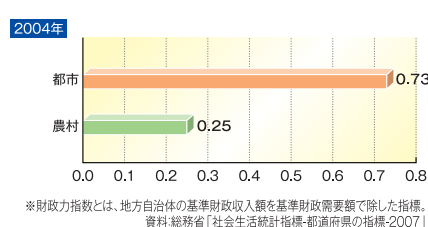


### 消費者物価地域格差指数(東京都区部=100)

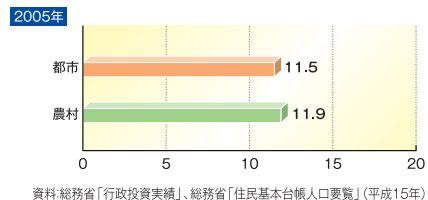


## 行政／生活・経済基盤

### 財政力指数



### 1人当たりの生活基盤投資額(万円/人)



### 社会基盤等の整備率(%)

